2007年5月

お客様各位

日栄インテック株式会社
バーコード事業部

FFTA11シリーズ　ファームウェア変更のご案内

拝啓　貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。毎々格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび、弊社CCDタッチスキャナ『FFTA11シリーズ』にて、ファームウェアの変更を実施致しました。従来ファームウェア（バージョン：6906以前）で、「データ内容により、RSS limitedバーコードの読み取りができない場合がある」という不具合が判明したことによります。

従来ファームウェアのFFTA11シリーズをお使いいただいているお客様で、RSS limitedの読み取りを行なっている、または今後行なう可能性があるお客様につきましては、ファームウェア更新にて対応させていただきます。詳しくは、下記をご参照くださるようお願い致します。

なお、現行ファームウェアにおいても、RSS以外のシンボル体系については、従来どおり問題なく読み取りが可能です。RSSの読み取りを行なわないお客様は、現行ファームウェアのままお使いいただいても差し支えありません。

お客様にはご迷惑をおかけして申し訳ございませんが、何卒ご了承くださりますようお願い申し上げます。今後とも倍旧のご厚情を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

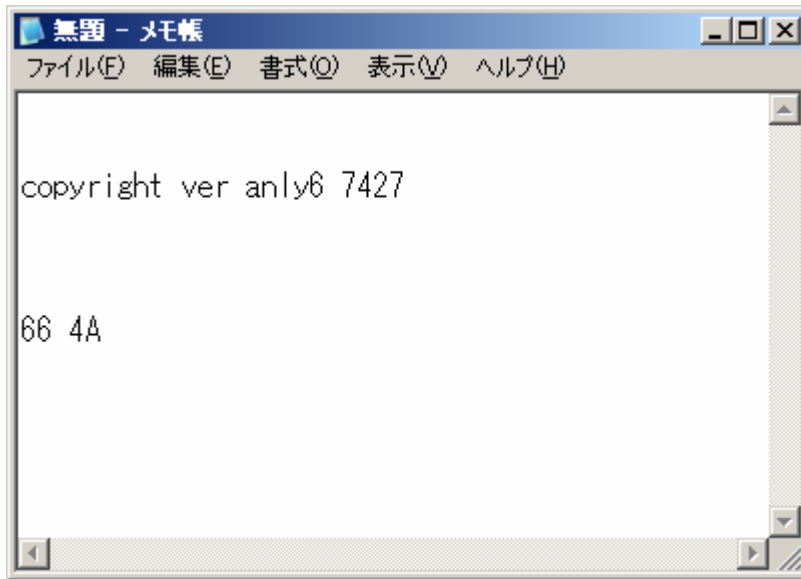
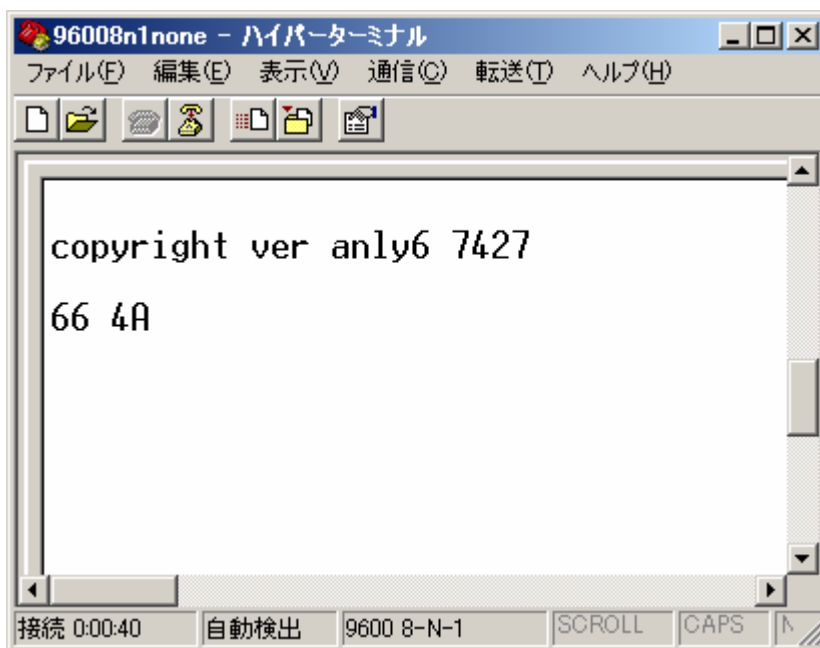
ファームウェアのバージョン確認方法：

① 取扱説明書8ページ～11ページ「FFTA10A/FFTA11の接続手順」に従い、PCにバーコードリーダを接続します。

② PS/2およびUSBインタフェースの場合は、Windowsの「メモ帳」を起動します。日本語入力がオンになっている場合にはオフにして、直接入力モードにしてください。
RS232インタフェースの場合は、読み取ったデータの表示が可能なターミナルプログラム（ハイパーターミナルなど）を起動して、通信できる状態にします。

③ 次のバーコードを読み取ります。
（取扱説明書50ページ「バージョン確認」バーコードと同じです。）

バージョン確認

④ PS/2 および USB インタフェースの場合は、メモ帳の画面にバージョンが表示されます。

RS232 インタフェースの場合は、ターミナルプログラムの画面にバージョンが表示されます。

「copyright」の行の、末尾 4 桁がバージョン番号です。

※ バージョンが「7427」もしくはそれより大きい数字の場合：
→対策済みの新ファームウェアとなっています。そのままお使いください。

※ バージョンが「6906」もしくはそれより小さい数字の場合：
→「データ内容により、RSS limited バーコードの読み取りができない場合がある」という不具合がございます。該当するバージョンの『FFTA11 シリーズ』をご利用のお客様で、RSS limited の読み取りを行なっている、または今後行なう可能性があるお客様につきましては、ファームウェア更新にて対応させていただきます。お手数ですが、弊社営業（電話：03-5256-7733、e-mail: support@barcode.ne.jp）までご一報くださるようお願い申し上げます。

※　バージョンが「7407」の場合：

→お手数ですが、弊社営業（電話：03-5256-7733、e-mail: support@barcode.ne.jp）までご一報くださるようお願い申し上げます。このバージョンは、RSS limited の不具合は解消しておりますが、初期設定で RSS が読取禁止になっているため、下記設定バーコードにて、RSS を読取許可にしてご利用ください。

（取扱説明書 31 ページの設定バーコードと同じです。）

以上